

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（－：回答が存在しない、○：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連  (沖縄)	良く なっている	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・来客数の伸びが、3か月前と比べて10%増えている。
	やや良く なっている	一般小売店 〔鞆・袋物〕 （経営者）	来客数の動き	・香港や、特に台湾からの観光客の増加に伴い、買物も以前より大分増えている。
		百貨店（営業企画）	販売量の動き	今月は月初、月中で台風接近による天候悪化があったが、催事場の物産展を前月から今月へ繰り越したことによる動員効果、店頭でのファッションショー開催など、集客の増幅を図ることができたため、売上は前年同月比で8%増となっている。
	変わらない	スーパー（企画担当）	販売量の動き	・店舗により好不調のバラツキがあるが、前年の台風接近による営業時間の短縮や店舗改装等によるマイナス与件の反動で、前年比103.4%と好調に推移している。
		家電量販店（総務担当）	販売量の動き	・増税前の住宅着工増加に伴い、エアコンや冷蔵庫といった大型商品の伸びが高い。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	お客様の様子	・10月としては過去最多の台風襲来で、営業日数が削られて売上は厳しいが、平日の地元客が例年の同月比で10%程度増えている。
		通信会社（店長）	販売量の動き	・新商品の発売も影響してか販売量が上向きになってきており、同時に来客数も増え活気が出てきている。
		観光名所（職員）	来客数の動き	・台風によるキャンセルの影響で前年比を若干割り込んでいるが、それでも良くなっている。
		ゴルフ場（経営者）	単価の動き	・例年より単価が上がっている。
		悪く なっている	一般小売店〔菓子〕	競争相手の様子
コンビニ（経営者）	来客数の動き		・前年と比較して来客数が減少している。	
コンビニ（エリア担当）	単価の動き		・台風等の天候に左右されたり、低単価商品の導入が多かったが、客単価は落ちず、前年より微増の傾向が続いている。もう1品という衝動買いもみられるが、予算を超えない程度である。	
衣料品専門店（経営者）	来客数の動き		・売上自体はあまり変わらない。来年から消費税が上がるが、当方のような単価の低い小売では駆け込み需要も期待もできない。今までどおり気を引き締めて仕事をする。	
その他専門店〔楽器〕（経営者）	販売量の動き		・数年来の落ち込みから、問い合わせや小物の需要はあっても金額的な売上は減少している。来客数は増えているが売上、金額的にはまだまだ回復の兆しが無い。	
その他のサービス〔レンタカー〕（営業担当）	来客数の動き		・月初の予約状況はほぼ前年並みで推移したが、3個の台風が接近した後は、上陸はしなかったものの、約1千件の観光客の予約のキャンセルが発生し前年を割り込む結果となっている。	
住宅販売会社（代表取締役）	それ以外		・駆け込み契約の反動減はあるものの、消費税増税が決定しても、極端に住宅などの建築需要が後退するとはみていない。	
悪く なっている	その他専門店〔書籍〕（店長）	販売量の動き	・3か月前、2か月前と、前年どおりとはいかないまでも持ち直してきた感があったが、今月に入り販売量が落ちてきている。	
	観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・3か月前は、稼働率において前年同月の実績を上回る状況であったが、今月は前年同月の実績を下回っている。台風が連続して沖縄地方に接近したことにより、キャンセルが多くあったことも大きな要因である。	
	住宅販売会社（総務・企画分野）	お客様の様子	住宅展示棟への来場者数は変わらないが、消費税増税後の額はシビアに検討されており、受注件数は先月より減少している。駆け込み受注の反動もあり、やや悪くなっている。	
企業 動向 関連	良く なっている	－	－	－
	やや良く なっている	輸送業（本社事業本部）	受注量や販売量の動き	・本土外食系の出店、その他大手雑貨、アパレル関連の出店に伴い、取扱量が増加している。

(沖縄)		会計事務所(所長)	取引先の様子	・消費者の支出性向が高まり、購入点数の増加も大きい。
	変わらない	窯業・土石製品製造業(経営者)	受注量や販売量の動き	・公共工事は前年比でやや増、民間工事は横ばいである。今月は台風の接近で悪天候が続き、工事の進捗が遅れている。
		輸送業(代表者)	受注量や販売量の動き	・受注量は変わらないが、10月は台風が多く襲来し、その影響で稼働ができず、受注残の積み増しを上手く消化できるのかが気に掛かる。
	やや悪くなっている	建設業(経営者)	受注量や販売量の動き	・新築の契約棟数が減少している。
		通信業(営業担当)	取引先の様子	・仕事の確保が難しい状況になっている。都心での常駐の仕事を確保しても、沖縄に持ち帰ってくるほどの受注案件が確保できなくなってきている。
	悪くなっている	食料品製造業(総務)	それ以外	・3か月前に比べると、更に原材料の価格が上昇している。
雇用関連	良くなっている	—	—	—
(沖縄)	やや良くなっている	学校[専門学校](就職担当)	採用者数の動き	・大手上場企業の沖縄事業所で業務の一元化や改革があり雇用拡大につながっている。県内での人員確保が困難になり、新卒者も採用対象になったため、新卒者の就職率が上がっている。
		学校[大学](就職担当)	求人数の動き	・前年採用が無かった企業からの求人が増えている。また、人材派遣の時給のアップが若干みられる。
	変わらない	人材派遣会社(総務担当)	求人数の動き	・企業の求人は、堅調に推移している。
	やや悪くなっている	—	—	—
	悪くなっている	—	—	—